

2026 年 10 月 29 日

甲府市中心街の活性化に向けたプロジェクトチームによる 「KOFU リバイブ Next 3rdRound-Toward2035」の実施について

株式会社山梨中央銀行(頭取 古屋 賀章)は、2024 年 12 月に立ち上げた甲府市中心街の活性化に向けたプロジェクトチーム「KOFU リバイブ Next」の取組みとして、2035 年をターゲットとした具体策を検討・発表する「KOFU リバイブ Next 3rdRound-Toward2035」を実施します。

1. これまでの取組み

当行は、2024 年 12 月から甲府市中心街の空洞化や若者離れ等の課題解決を目指すプロジェクトチーム「KOFU リバイブ Next」を立ち上げ、取組みを進めてきました。

1stRound では、県内大学生を対象にしたアンケート調査やフィールドワーク、ディスカッション等を経て甲府市中心街の魅力や課題を分析し、街の再生へ向けた目的と戦略を決定しました。

2ndRound では、2025 年 10 月から 2026 年 3 月までの半年間にわたり、「街の魅力を高め、若者でにぎわう街として再生するにはどうすべきか」をテーマにリバイバルプランをチームごとに検討し、店舗の充実、交通利便性、若者が集まる仕掛けづくり、情報発信等のカテゴリーに分けて企画したアイデアを得るとともに、外部有識者からのインプット等を通じて、一定の成果を挙げました。

2. 「KOFU リバイブ Next 3rdRound-Toward2035」の概要

これまでの取組みを踏まえ、3rdRound では「私たちが実現したい甲府市中心街 in 2035」をテーマに掲げます。街づくりには相応の時間を要することに加え、リニア中央新幹線山梨県駅(仮称)の開業等、今後の山梨県に大きく影響する事象を勘案する中、長期的視点を持ちつつ、持続可能な発展・人口動態の変化を見据え、2035 年をターゲットとした具体策を検討・発信します。

参加者が 2035 年にどのようなライフスタイルを送りたいのかを自分事として考え、段階的なロードマップを描きながら議論します。

また、本取組みで得られたアイデアを自治体や街づくり団体等へ波及することを展望し、2027 年 3 月に最終発表会を行う予定です。

期 間	2026 年 10 月～2027 年 3 月(全 10 回開催)
参 加 者	当行行員、県内大学を中心とした大学生、県内企業の若手社員等からなる総勢 21 名
初 回 開 催	日時:2026 年 10 月 29 日(木)17 時 30 分～20 時 00 分 場所:山梨中央銀行研修センター(山梨県甲府市中央 2 丁目 11-12)

関連する SDGs



以 上